

大会参加者各位

岩手県バレーボール協会

第30回岩手県バレーボールシニア選手権大会実施にあたり、参加者各位におかれましては令和2年5月14日発表（令和2年5月29日改訂）されております「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会）や、令和2年7月7日更新版「JVAバレーボールガイドライン」（公益財団法人日本バレーボール協会）を熟読・理解の上で参加されるようお願いいたします。

参考

- a) スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jsपो/guideline2.pdf>

- b) JVAバレーボールガイドライン

<https://www.jva.or.jp/topics/uploads/2684/8abbcd7d3dd799d920b16cb522595e3a.pdf>

<https://www.jva.or.jp/topics/uploads/2684/8b05ebf8c167efff08cef4ebb3582d79.pdf>

本大会における新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、以下の点は特に注意すること。

1. 大会全般に係わる確認事項

- 1) 今大会は一般の観戦者の入場は一切認めない。

入場可能者は以下の通りとする。

- a) 申込書記載のチーム関係者（監督・コーチ・マネージャー・選手・随行者）
b) 大会実行委員、審判員、補助役員

- 2) 下記の事項に該当する場合、選手・チームとも大会参加を禁止する。

- a) 新型コロナウイルス感染疑い、または濃厚接触者と特定された場合。
b) 同居する家族や身近な知人等に感染が疑われる人がいる場合。
c) 過去14日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある方がいる場合。

- 2) 全ての大会参加者は10月10日より10月24日まで検温を実施し、その結果を健康チェックシートに記入して、大会当日受付時に提出すること。

- 3) 上記期間中に発熱（37.5℃以上）があった場合、PCR検査にて陰性と認められた場合を除き、原則として会場への入場は認めない。

2. 大会当日

- 1) 会場への入場時は、入口にて手指の消毒を必ず行い、また検温を受けること。

併せて健康チェックシートも提出すること。提出が無い場合は原則入場禁止とする。

- 2) 会場内では原則マスクを着用すること。

- 3) 試合前後の手洗い、手指消毒を徹底すること。
※各チームでハンドソープ・消毒液等準備する。
- 4) チームから出た廃棄物は必ず各自で持ち帰ること。
※鼻水、唾液等のついたゴミや使用済みのテーピングなどはビニール袋に入れ密閉して縛るなど、処理には十分配慮すること。
- 5) チームの控え場所では、周囲の人となるべく距離を保ち、対面を避け、会話も控えめにする
こと。

3. 試合時

- 1) 出場選手以外はマスクを着用すること。
ベンチスタッフも同様にマスクを着用し、大きな声での指示は出さないようにする。
- 2) 飲料水やドリンク、またタオルの共用なども禁止する。
- 3) 試合開始・終了での選手同士の握手は行わない。(審判含む)
- 4) 試合終了後は自チームベンチの消毒を行い、速やかに退場する。

4. その他

大会参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、チーム責任者は岩手県バレーボール協会事務局もしくは大会担当理事に速やかに報告すること。